

【News Release】

2010年12月20日
ニフティ株式会社

**3D コンテンツのポータルサイト「3D ポータル Z」スタート
～笑える 3D を目指して人気サイト「デイリーポータル Z」編集部が企画・運営～
<http://3d.nifty.com/>**

当社は、3D コンテンツのポータルサイト「3D ポータル Z」を本日12月20日（月）から開始します。

「3D ポータル Z」は、当社が運営するコラム・特集サイト「デイリーポータル Z」（注1）の編集部が新たに企画・運営するポータルサイトです。編集部が独自に制作する3Dコンテンツのほか、3Dコンテンツがある他サイトへのリンク、利用者の投稿による3D写真を掲載するなど、“笑える3D”を目指して、これまで3D化の対象にならなかった脱力・ナンセンス・ネタ的なコンテンツを3Dで提供していきます。開始時は約100点の静止画を用意し、今後、利用者からの投稿を含めてコンテンツを増やしていきます。また、動画にも対応する予定です。

●主なコーナー

「3D で見たいわ」

テーマに沿った写真をあつめる写真投稿コーナー。どのような写真が3Dで撮ると効果的かを研究するピックアップのコーナーを週2回更新。

テーマ例：「みっしりしたもの」「ごはん」「ハト」

「ジェネレーター」（2011年1月開始予定）

テキストを3D化するなど、3D撮影機材を持っていない利用者でも簡単に3Dコンテンツを作ることができるジェネレーター。

「リンク」

他サイトの3Dコンテンツをリンク。

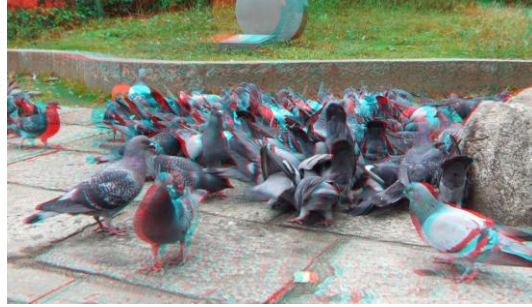
「3D 記事」

週に1本程度、「デイリーポータル Z」の記事の写真を3D化したものを掲載。

●対応する3D形式例

- ・アナグリフ : 立体視する際に赤と青の色つきメガネを使用する方法
- ・並行法 : 裸眼で画像の背後を見るようにして立体視する方法
- ・交差法 : 裸眼で画像の手前を見るようにする立体視の方法

< 3D 写真例 (アナグリフ) >



< 3D 写真例 (交差法) >



開始時のサイトは 3D をより身近なものに感じていただくため、90 年代半ばのインターネット黎明期をイメージしたオールドスクールなデザインとなっています。

なお、オープンを記念して、「3D ポータル Z」を楽しんでいただくための 3D メガネを先着 4,000 名様にプレゼントします。

< 「3D ポータル Z」トップページ イメージ >



当社は「デイリーポータル Z」で日々の生活の中にある面白いことを日替わりのコラムや特集として紹介してきました。このたび、その編集視点を 3D に持ち込むことにより、大作映画やスポーツイベントなどのメジャータイトルが目立つ 3D コンテンツの世界に、日常の延長にある 3D コンテンツの面白さを加えたいと考えています。

また今後、コンシューマ向け 3D 撮影機材の普及により、3D コンテンツの作り手が一般利用者に拡大することが予想されます。「3D ポータル Z」はそれらの利用者が作品を

発表する場としての役割を担いたいと考えています。

(注1)「デイリーポータルZ」(アドレス：<http://portal.nifty.com/>)

当社が2002年10月から運営しているコラム・特集サイト。月間1800万PV、月間UU数80万人。2006年度の「Web of the Year」エンターテインメント部門にて3位を受賞。2004年3月にはサイトの特集記事をまとめた書籍「おとなの自由研究(アспект刊)」を刊行。また編集長の林 雄司は2009年に社団法人日本アドバタイザーズ協会が主催する「第7回Webクリエイション・アワード」にて「気になるWeb人で賞」を受賞。

■「3DポータルZ」の概要

- サービス名称 : 3DポータルZ (スリーディーポータルゼット)
- 提供開始日 : 2010年12月20日(月)
- アドレス : <http://3d.nifty.com/>
- 利用料 : 無料
- 対象 : インターネット利用者
- キャンペーン

3Dメガネ(アナグリフ用の赤青メガネ)を先着4,000名様にプレゼントします。

- ・期間: 2010年12月15日(水)~4,000名に達した時点で終了
- ・応募ページアドレス: <http://3d.nifty.com/megane/>

以上

●@niftyのサービスに関するお問い合わせ窓口

ニフティ株式会社 @nifty カスタマーサービスデスク

Tel:フリーダイヤル 0120-32-2210

<http://support.nifty.com/>

※製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。